



感染拡大を受けて…

オミクロン株の驚異は想像以上のものだと感じます。全国もですが、県内でも先日、前日から一気に3倍という感染者増のニュースを聞くと、より一層緊張感が走ります。

楽しみにしていたスキー教室やありがとうコンサートも延期せざるを得なくなり、今は、近い未来にそれらの行事が予定通りできる事に備えて、準備を進めていったり、やるべきことを先取りしてやったりと工夫を施しています。

この状況の中、先日配布しました通知でお知らせしたように、本校でも感染対策を強化しています。県からも感染対策ガイドラインが出され、これまで以上に気を遣わなくてはなりません。子どもたちも状況をよく理解しており、児童同士でマスクの正しい着用の仕方を注意し合ったり、給食中も全く喋らずに食べたりと頑張っています。

私を感じるふとした瞬間の一番の変化は、学校から「音」がなくなったことです。先週までは、ビデオ撮りもあったり、ありコンに向けて練習を頑張ったりしていました。ですので、朝から合唱の歌声が各クラスから輪唱のように聞こえていたり、休み時間にも、自主練で楽器を吹いたり叩いたりしている音が聞こえてきていました。「お～!みんな頑張ってる!」「ん?ちょっとリズムが違うな…」「あれ、昨日よりうまく吹けるじゃん!」と、校長室で仕事をしながらひそかに全校の音を聞いていたのですが…。改めて、本校は音楽の学校なんだと、聞こえてくる音全てがBGMとなり、仕事にも精を出せていたので、音がない世界はとてもさみしく感じています。

報道では、まだこの先もしばらくは状況がよくなるという予測がされていますが、私たちもできる限りの対策に取り組み、安全と健康を守っていきましょう。子どもたちも、本当によく頑張っています。保護者の皆様にも、より一層のご協力をお願いいたします。



給食週間中のおいしいメニューですが…

寒さにも、コロナにも負けず!



天気予報を見ていたら、1年間では今が一番寒い時期と言っていました。しかし、季節は確実に進んでいて、来週には節分と立春を迎えます。校庭の日照時間も日毎に伸びて、日差しがプランターの花たちにも、元気を与えています。

毎年この時期は、本校では縄跳びの取り組みを集中的に行っています。長縄と短縄ですが、長縄は縦割りして色別に取り組むので、今はしばらくお休みです。その分、児童は体育や休み時間に、短縄で新しい技や跳べる回数に挑戦しています。実は私も、縄跳びは

大好きな運動で、小学生の頃は、長縄をみんなで跳んだり、二重跳び百回(くらいだった)の記録を作ったりしたことを覚えています。寒さにもコロナにも負けずに、春に向かって頑張っていってほしいと思います。



距離を取って黙々と練習に励んでいます